

取扱説明書

SOLO FRESH
COFFEE SYSTEM

ドリップポッド抽出機
品番 **DP3000**

もくじ

ページ

お使いになる前に

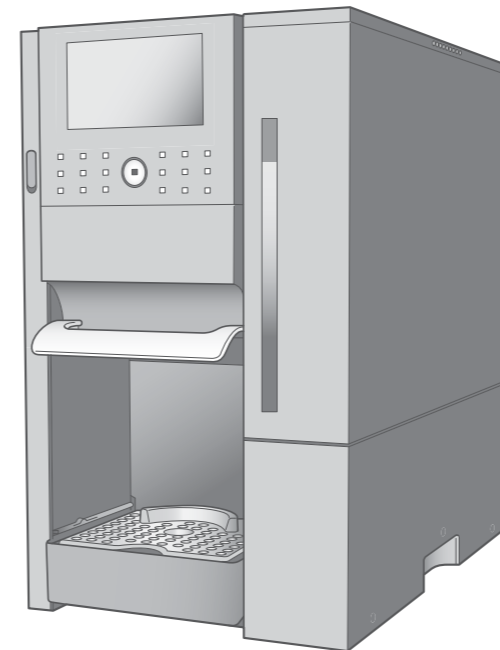
安全上のご注意	1~2
特長・機能	3
ワンポイントアドバイス	4
各部の名称と使いかた	5~6

使いかた

初めてお使いになる前のすすぎ	7~8
使いかた	
＜抽出①～②＞	9~12
＜ユーザーモード①～②＞	13~16
＜USB デバイス＞	17

お使いいただく上で

お手入れ	18
故障かな？と思ったら	19~20
仕様	21
点検のお願い	21
アフターサービス	22



**DRIP
POD**

この抽出機は「UCC ドリップポッド」専用抽出機です。
ドリップポッドは必ず規格にあったものをご使用ください。

このたびはご契約いただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - ・お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
 - ・ご使用前に1~2ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
 - ・この商品は店舗のキッチン、事務所、ホテル、その他の住環境において使用することを目的としています。屋外では使用できません。
 - ・この商品を使用できるのは日本国内のみです。海外では使用できません。
- For use in Japan only.

ソロフレッシュコーヒーシステム株式会社

■販売店

安全上のご注意

必ずお守りください



あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

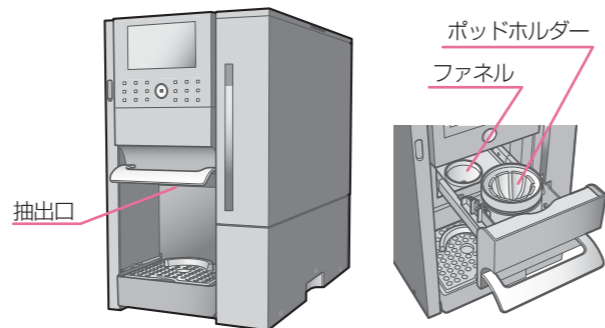
- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を2つに区分しています

 警告： 死亡や重傷を負うおそれがある内容	 注意： 軽傷を負うおそれや物的損害が発生するおそれがある内容
--	---




警告

- やけどに注意してください






-  ● 抽出中や抽出完了直後は抽出口・ポッドホルダー・ファネルなどの高温部に触ったり、顔などを近づけない
・特に乳幼児には触らせないように注意してください。(やけどの原因)
-  ● カップを置かずに使わない
(やけどの原因)



- 電源コードやさし込みプラグの取り扱いに注意してください

-  ● 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
・他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。(発火・火災の原因)
・延長コードも定格 15A 以上のものを単独で使用してください。
- さし込みプラグは根元まで確実にコンセントにさし込む
(感電・ショートによる発火・火災の原因)
- さし込みプラグに付いたほこりなどは、定期的に取り除く
・湿気などで絶縁不良となります。(絶縁不良による発火・火災の原因) → さし込みプラグを乾いた布で拭いてください。
-  ● ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない
(感電の原因)
-  ● 電源コードやさし込みプラグを破損するようなことはしない
・傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。(感電・ショートによる発火・火災の原因)
- 電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショートによる発火・火災の原因)

- 事故を避けるために守ってください


-  ● 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
(やけど・感電・けがの原因)
-  ● アースを確実に取り付ける
故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
・取り付けは、販売店または電気工事店にご相談ください。
・アース線はさし込みプラグのつけ根から出ています。
・アースを取り付けたり、はずしたりする時は、必ずさし込みプラグをコンセントから抜いてください。
・アース線がはずれたり、ゆるんでいないか、ときどき点検してください。
ご注意
次のような所へは絶対に取り付けしないでください。
・ガス管(ガスもれや爆発・引火の恐れがあります)
・水道管(完全なアースができません)
・電話のアース線や避雷針(落雷の時危険です)
-  ● 分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けがの原因) → 修理はご契約の販売店にご相談ください。
-  ● 水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートによる発火の原因)
-  ● 異常・故障時にはただちに使用を中止し、さし込みプラグをコンセントから抜く
(発煙・発火・感電・やけど・けがのおそれ)
< 異常・故障例 >
・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。
・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。
・動作中に本体から異常な音がする。
※ご契約の販売店に点検・修理を依頼してください。

- お守りいただく内容を図記号で説明しています



 してはいけない「禁止」の内容	 必ず実行していただく「強制」の内容
--	---

注意



- 以下のような場所では使わないでください

-  ● 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない
(火災の原因)
- 火気の近くで使わない
(火災の原因)
- 壁や家具の近くで使わない
(蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因)

- やけどやけがに注意してください

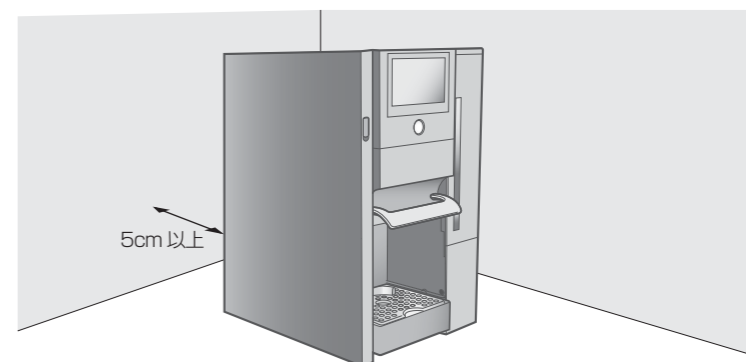
-  ● カップなどを置いたまま、本体を動かさない
(やけどの原因)
- 抽出中はカップを取り外さない
(やけどの原因)
- 使用中や使用後しばらくの間、本体を動かさない
(やけどの原因)
-  ● お手入れは冷めてから行う
特に抽出直後のポッドホルダーやファネルは非常に高温になっています。(やけどの原因)

- さし込みプラグの取り扱いに注意してください

-  ● さし込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く
(感電・ショートによる発火の原因)
-  ● 使用時以外はさし込みプラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)
- 部品の取り付け・取り外し・お手入れのときは、さし込みプラグをコンセントから抜く
(けが・やけどの原因)

お願い

- ・本体の上に重量物を載せないでください。
- ・必ず規格にあったドリップポッドを使用してください。
- ・水タンクに、水あか洗浄剤を除く水以外(お湯・ミルク・酒など)の液体を入れないでください。(故障の原因)
- ・水タンクの水は常に新鮮なものを使用してください。
- ・長期間お使いにならないときは、水タンクを空にし、本体内部乾燥(P.14)を行ってください。(水の腐敗の原因)
- ・凍結するおそれのある場所に保管する場合は、本体内部乾燥(P.14)を実行してください。(凍結による故障の原因)
- ・ポッドホルダー、ファネル、ドリップトレイおよびダストボックスは定期的に洗浄してください。
- ・水タンクを取り外すときに、水タンクの底に付着した水が落ちることがありますので、注意してください。
- ・引き出しのハンドルを持って本体を移動しないでください。(故障の原因)
- ・温度の低い場所に保管していた場合には、2時間程あたためた室内に本機を置いて温めてから使ってください。
(本体内部の結露による故障のおそれ、抽出温度が低くなるおそれ)
- ・本体背面には吸排気口がありますので壁などに密着させず、背面と壁との距離は5cm以上空間をあけてください。(故障の原因)



お使用になる前に

特長・機能

ドリップポッド システムとは

コーヒー粉・茶葉などを成形不織布に封入したポッドを使い、この抽出機1台で本格ドリップコーヒーや紅茶、緑茶などが一杯ずつ無駄なく作れるシステムです。

本機(DP3000)の特長

- ① コーヒー・紅茶・緑茶の専用独立メニューにより、それぞれの飲み物に適した条件で抽出し、おいしい飲み物を提供します。
※1メニュー、2メニューに設定されたマシン(→P.14)ではコーヒーモードのみです。
- ② 静音設計により、静かに抽出できます。
- ③ 抽出最後のエアブローにより最後の1滴までおいしさを残さずしっかり抽出します。
- ④ 使用済みポッドを自動的にダストボックスに落とします。

抽出口洗浄 (→P.10)

- ・ドリップポッドをセットする前に抽出口の洗浄ができます。
- ・抽出口洗浄機能は設定/解除ができます。(→P.14)

抽出杯数の表示 (→P.13)

抽出杯数の確認ができます。また、水垢洗浄時期までの杯数を確認できます。

スリープモード (→P.13)

- ON: 2時間無操作が継続するとヒーター制御を停止し省電力モードへ移行(工場出荷時はON)
※省電力モード...消費電力の大きいヒーター制御のみをOFFにします。
※スリープモード状態を解除するには、液晶タッチパネルをタッチ・引き出し開閉・スタートボタン押下のいずれかの操作を行ってください。再加熱が開始され使用可能となります。
OFF: 連続通電(ヒーター制御を行い温度を一定に保ちます)

オートパワーオフ (→P.13)

切り忘れ防止のため、毎日決まった時間に電源をOFFします。
※再度電源をONする場合は、電源スイッチを「OFF」にし再度「ON」してください。

本体内部乾燥 (→P.14)

長期間使用しないときなどに本体内部の水を排水し内部乾燥を行います。

すすぎ (→P.14)

使いはじめや長期間使用しなかったときなどに、本体内部のすすぎを行います。

水垢洗浄 (→P.15)

本体内部の水管などに付着した水垢をクエン酸などを使用し洗浄します。

USB デバイス (→P.17)

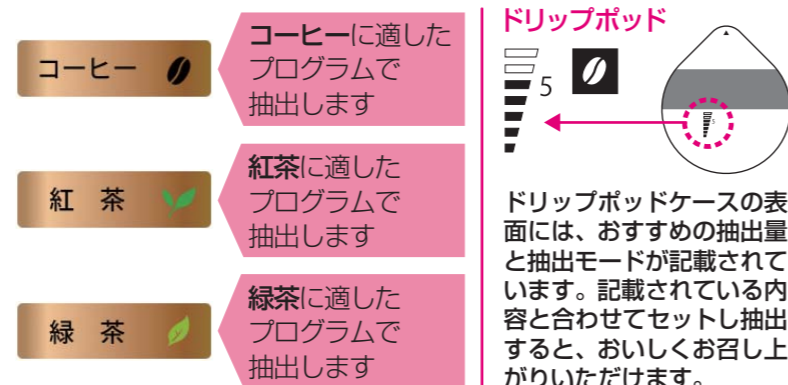
過去の抽出データを USB デバイスに書き出すことができ、販売管理などに活用できます。

スクリーンセーバー

液晶タッチパネルを保護するため、5分以上無操作が継続すると、液晶タッチパネル画面にスクリーンセーバーが表示されます。スクリーンセーバー状態を解除するには、液晶タッチパネルをタッチ・引き出し開閉・スタートボタン押下のいずれかの操作を行ってください。

最適抽出モード

コーヒー・紅茶・緑茶の独立メニューにより、それぞれの飲み物に最適なプログラム(湯温・蒸らし条件・抽出速度)で抽出しおいしい飲み物を提供します。



ワンポイントアドバイス

● 抽出温度が低いと感じたら

抽出された飲み物が飲み頃の温度になるように設定されています。しかし、ドリップポッドや飲み物を受けるカップの温度、室温などにより飲み物の温度が低下する場合があります。室温が低い場所でご使用する際は、飲み物を抽出する前にカップを温めることにより、おいしくお召し上がりいただけます。

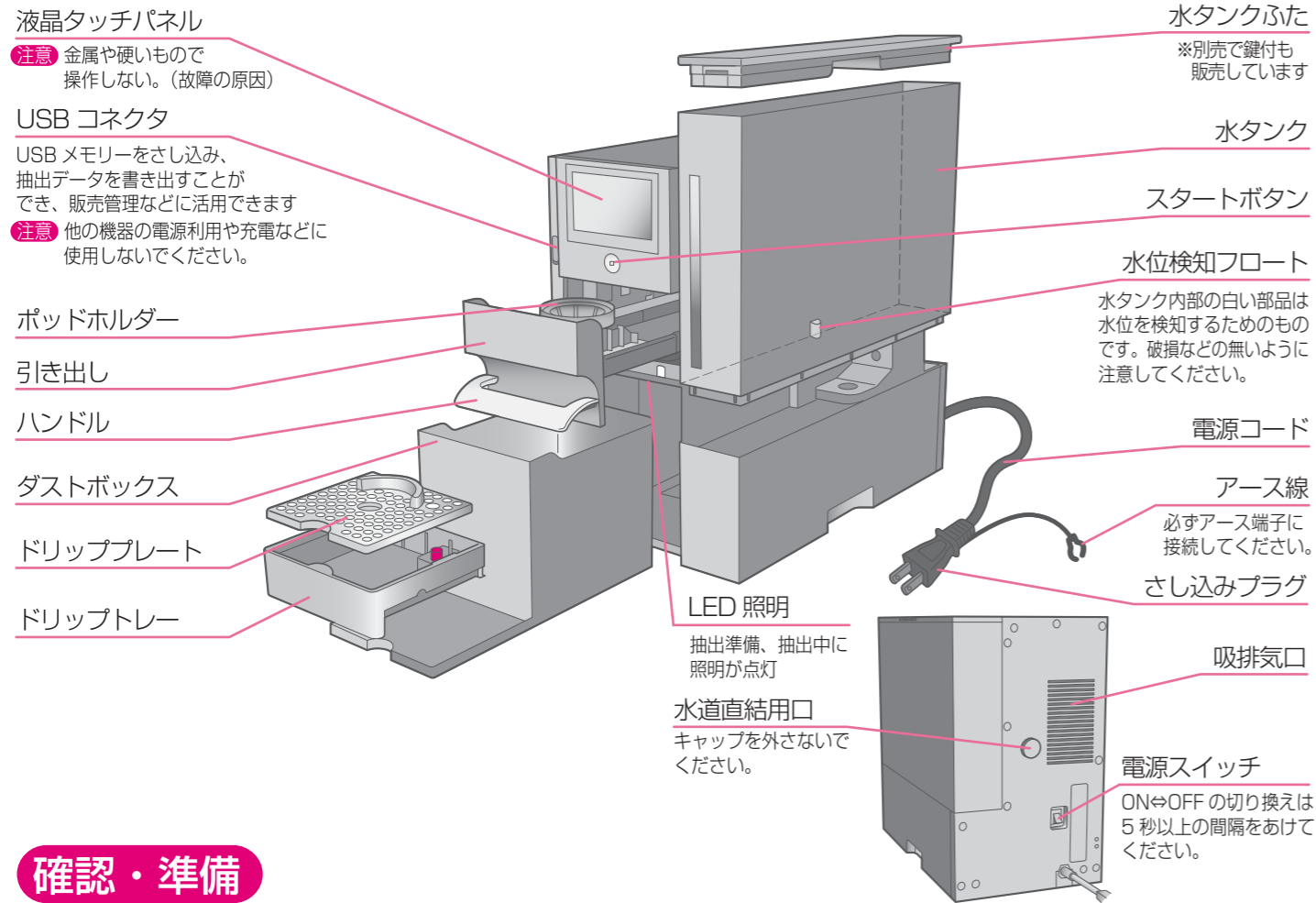
● 味が薄いと感じたら

本機では、ドリップポッドケースの表面に記載のおすすめの湯量に設定したときに、ちょうど良い濃さの飲み物が抽出されるように設計されています。薄いと感じた場合は、湯量を少量方向に調節し好みの濃さでお召し上がりください。※1メニュー、2メニューに設定されたマシンでは湯量の調整はできません。

● 使用する水

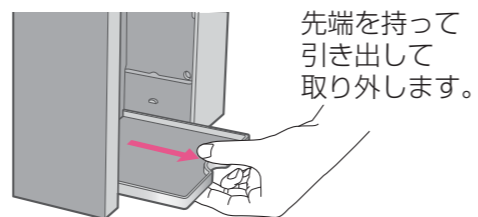
コーヒーをおいしくいれるために使用する水は、一般的に軟水が良いと言われています。新鮮な水道水や軟水のミネラルウォーターをお使いください。ミネラル分の含有量の多いヨーロッパ産のミネラルウォーターは硬水です。(硬水を使用すると本体内部にミネラル分が水垢として残りやすくなります) ※水道水をそのまま使用される場合、水道状況によって抽出液に臭いを生じる事があります。そのような時は、浄水器を通した水や市販のミネラルウォーターなどをご使用ください。

各部の名称と使いかた



確認・準備

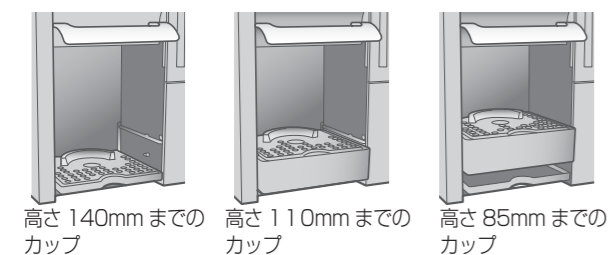
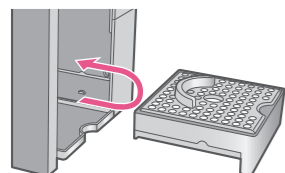
抽出完了後、使用済みドリップポッドが自動的にダストボックスに落下し、約 30 個まで収納できます。
 ダストボックスが満杯になると、センサーが検知し液晶タッチパネルに「ダストボックスが満杯になりました」と表示され抽出できなくなりますので、使用済みドリップポッドを捨ててください。
 ※ダストボックス内の汚れは臭いの原因にもなりますので、定期的に洗浄してください。(→P.18)



ドリップトレイ・ドリッププレート

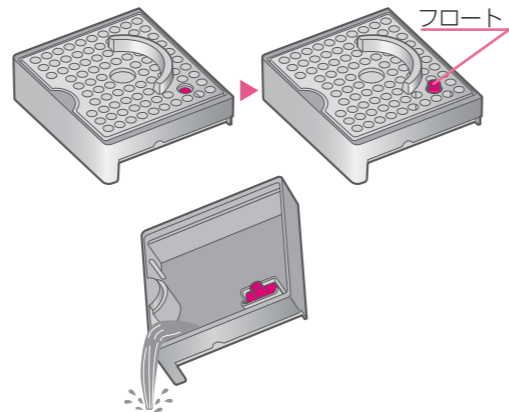
高さ調節

カップの高さに合わせて 2 段階の調節が可能。ドリップトレイを外しドリッププレートをダストボックスに直接取り付ければ更に背の高いカップも使用可能です。



ドリップトレイ内の抽出液や水

ドリップトレイ内の赤色のフロートが浮いたら、溜まった液体を捨ててください。
 ※そのまま使い続けるとあふれるおそれがあります。

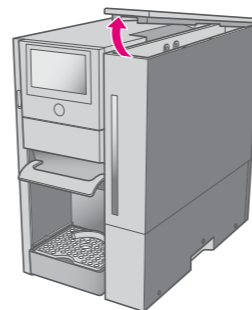


ドリップトレイ内の抽出液や水の排水は、十分に冷めてから作業を行ってください。

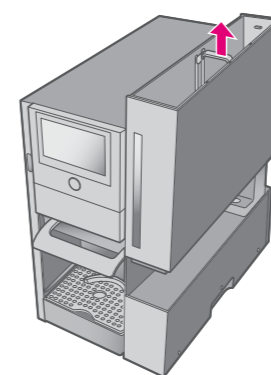
水タンク

取り外し方

- ① 水タンクふたは、手前を引き上げ外す。
- ② 取っ手を持って水タンクを外す。



※取り付けの際は、後方を先に取り付ける。
 ※水タンクふたには方向性がありますのでご注意ください。



水位



満水表示以上水を入れしないでください。

注意

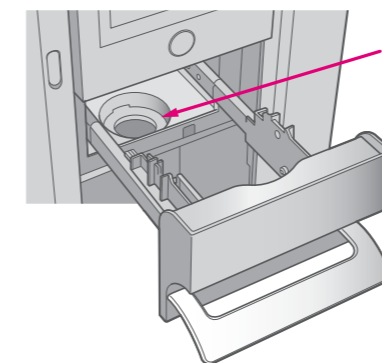
水タンクに水が入った状態は重いので落とさないようにしてください。

水タンクを本体にセットした時の水位照明

- 有水時**
照明が点灯し水位が見やすくなります。
- 水不足時**
照明が消灯します。

ポッドホルダー・ファネル

●ファネルの取り付け

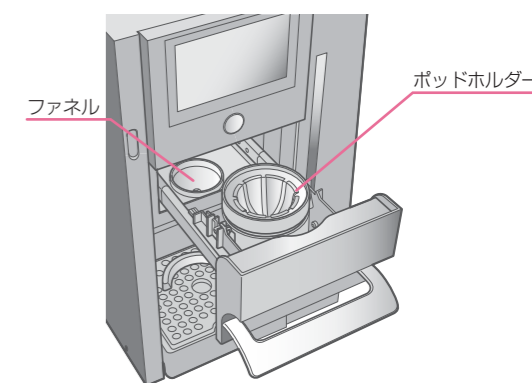


ファネル
 ※裏面には磁石が内蔵されており磁力で固定されます。

注意

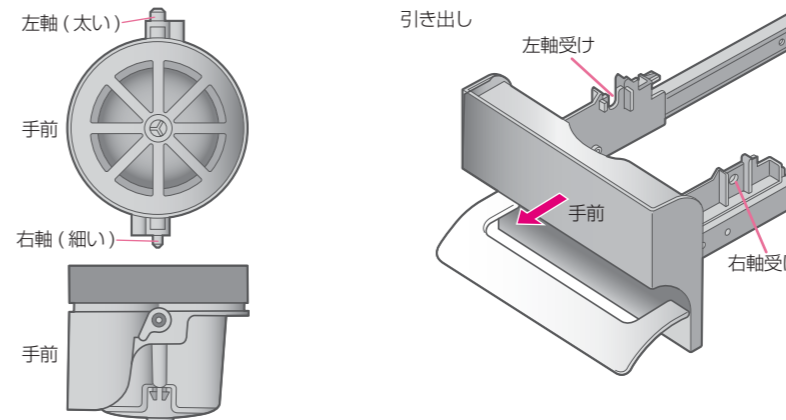
- 取り付け後はファネルが浮いていないか確認してください。
- ファネルはダストボックスに落とさないでください。

●取り付け状態

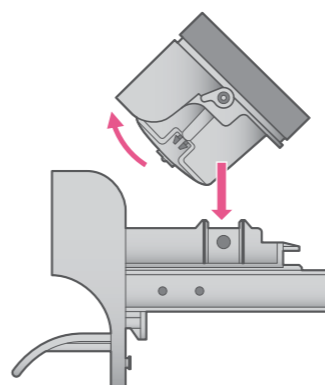


●ポッドホルダーの取り付け

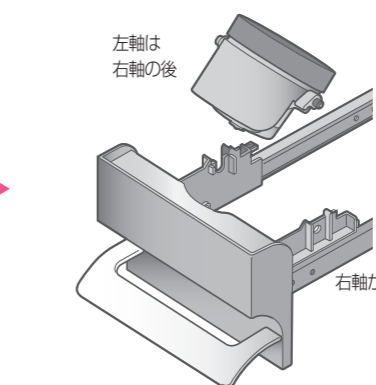
ポッドホルダーには方向性があるので注意してください。



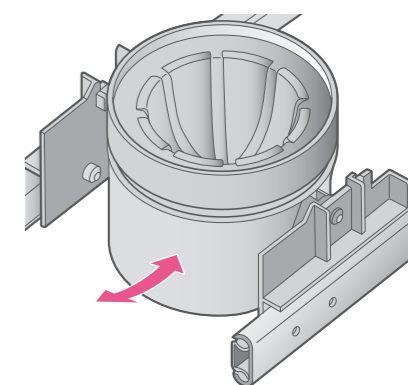
- ① ポッドホルダーを下図の様に手前を上方に傾け



- ② 先に右軸を右軸受に挿入し、その後に左軸を左軸受に乗せる

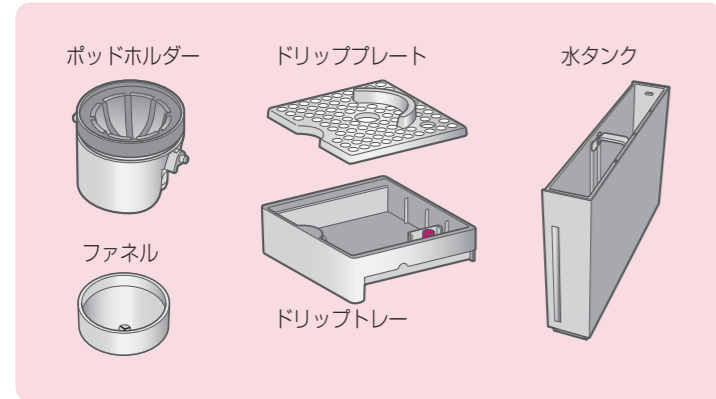


- ③ 取り付けが正しいか、ポッドホルダーを揺らし確認する



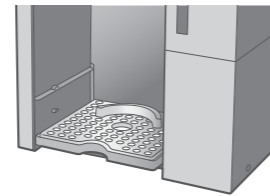
初めてお使いになる前のすすぎ

※長期間お使いにならなかった場合も、この操作を行ってください。
※この操作では、ドリップポッドは使用しないでください。



1. 部品を洗う

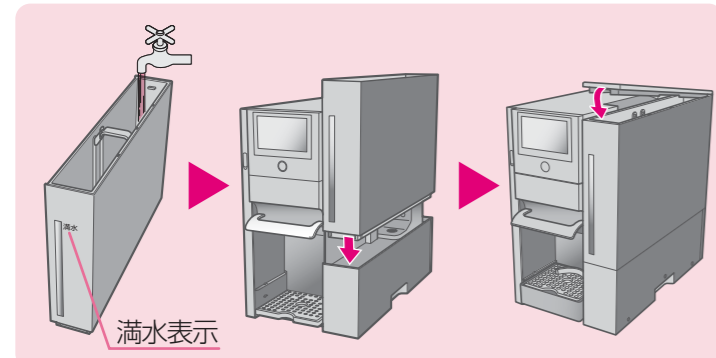
- ・ 部品の洗浄は P.18 を参照ください。
- ・ 洗浄後はすべての部品を本体に取り付けてください。取り付け方は P.5～6 を参照してください。



ドリフトレーは使用せず
ドリッププレートを最下段
(ダストボックスの上)に
セットしてください。

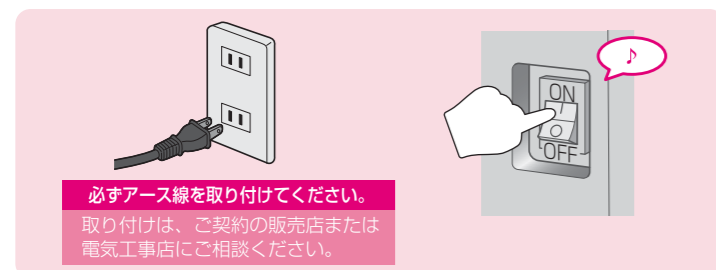
2. 水タンクに水を入れる

- ① 満水表示まで新鮮な水を入れます。
- ② 本体にセットします。
- ③ 水タンクふたを確実に取り付けます。



3. さし込みプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします

ピッと鳴り、起動します。



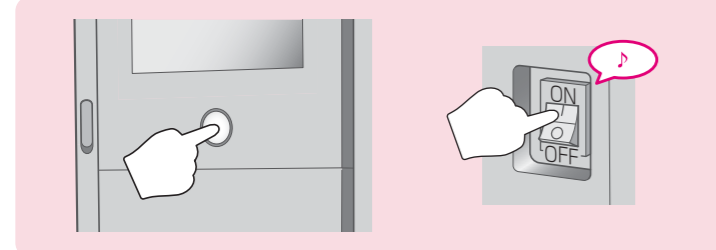
4. 起動完了後、電源スイッチを「OFF」にする

起動が完了すると、液晶タッチパネルに左のような表示がされますので、電源スイッチを「OFF」にします。



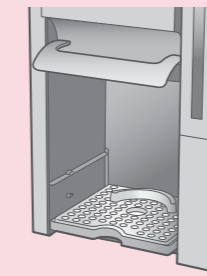
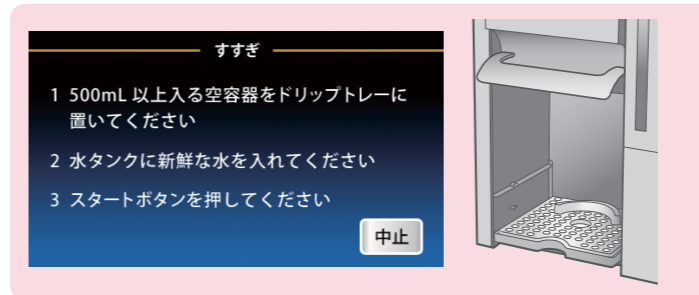
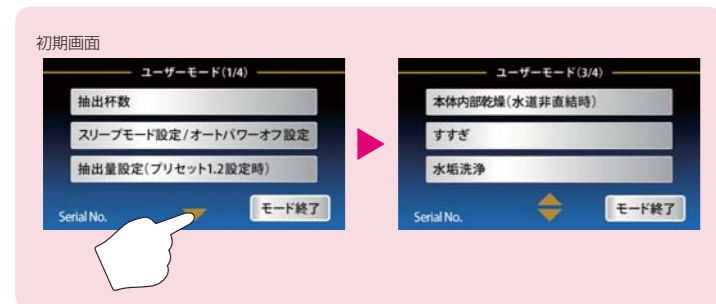
5. スタートボタンを押しながら電源スイッチを「ON」にします

ピッと鳴り、ユーザーモードを表示します。



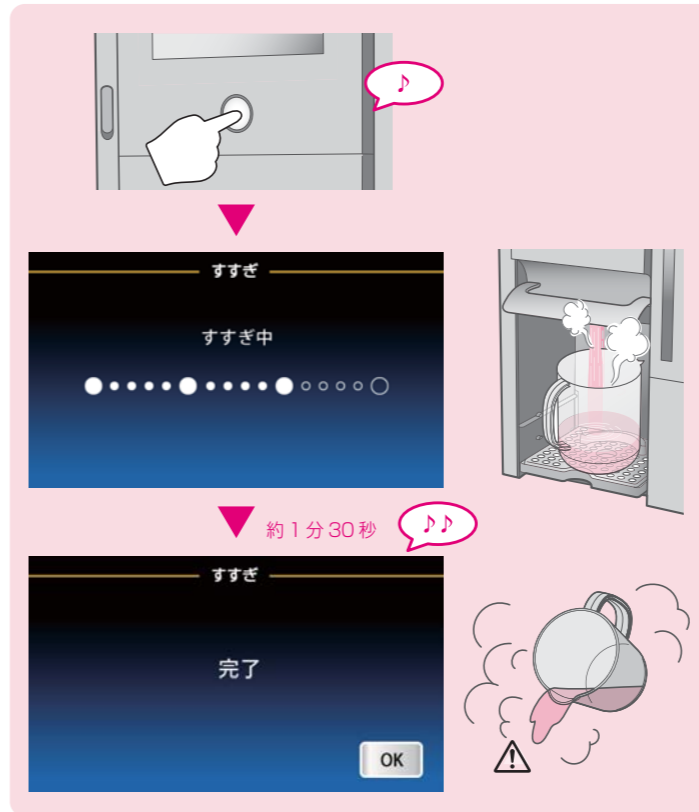
6. ユーザーモードから「すすぎ」を選択

- ① 初期画面より ▼ を押し、ページを送ります。
- ② 「すすぎ」を押します。



7. 空の容器を置く

ドリフトレーに 500mL 以上入る空の容器を置きます。



8. スタートボタンを押す

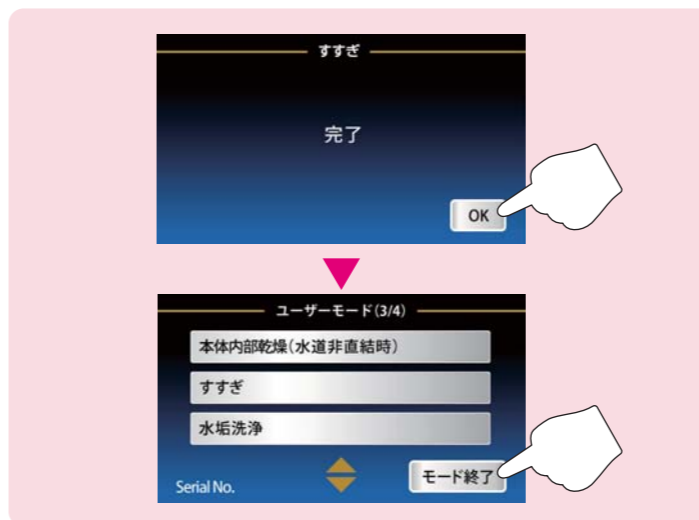
- ① スタートボタンを押します。
- ② ピッと鳴ります。
- ③ すすぎが開始されます。
※すすぎは約 400mL のお湯が出ます。

- ④ すすぎが完了するとピピッと鳴り自動で停止します。約 1分30秒
- ⑤ すすぎ水を捨てます。

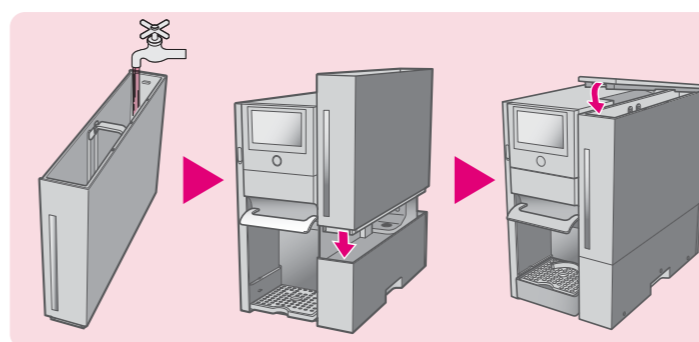
△ 注意
容器およびすすぎ水は大変熱くなっていますので注意してください。(やけどのおそれ)

9. ユーザーモード終了

- ① すすぎ完了画面の「OK」を押します。
- ② 「モード終了」を押し、ユーザーモードを終了します。



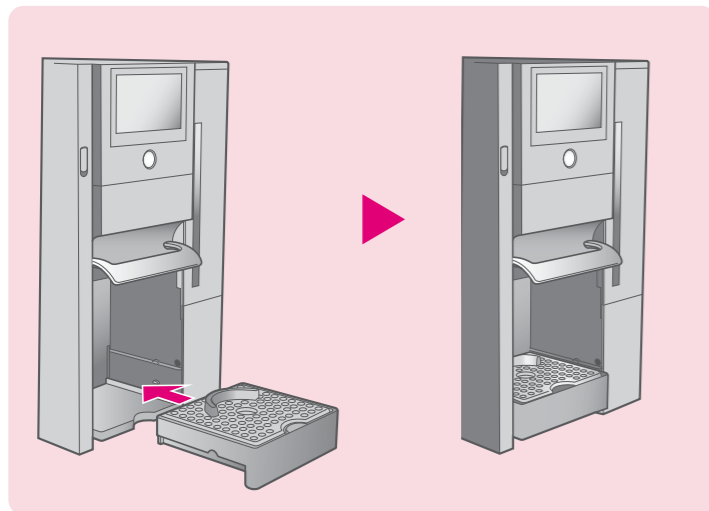
10. 水タンクに水を注ぎ足し準備完了



使
い
か
た

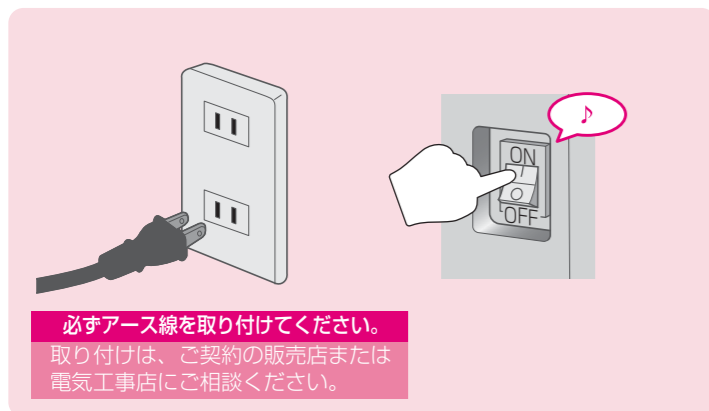
使いかた < 抽出① >

※水タンクの水は、毎日新鮮な水に入れ換えてください。
1杯目の飲み物を入れる前に、すすぎを1回行ってください。



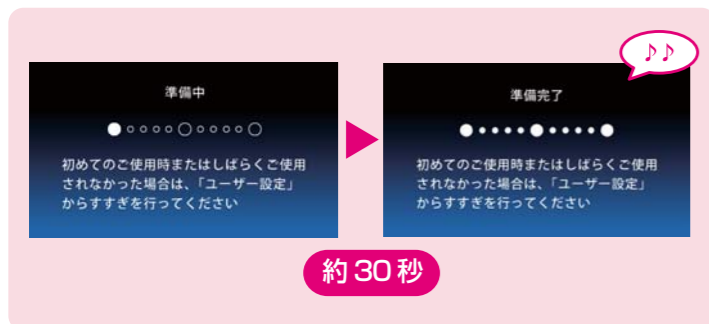
1. ドリフトレーをセットします

- ・ドリフトレーをセットします。
- ・カップの大きさにあわせて、トレーの高さを調整します。



2. さし込みプラグをコンセントに差し込み、本体背面の電源スイッチを「ON」にします

ピッと鳴り、加熱が開始されます。



3. 加熱

準備中画面から準備完了画面へ変わり、加熱が完了するとピピッと鳴ります。

ヒーターが冷めている状態から加熱を始めた場合、加熱時間は約30秒です。

●ユーザーモードの設定で「抽出洗浄 表示」を選択している場合

→ 5. ^

●ユーザーモードの設定で「抽出洗浄 非表示」を選択している場合

→ 6. ^

4. 待ち受け画面へ切り替わります

ユーザーモードの設定により左のような画面へ切り替わります。
(工場出荷時は「抽出洗浄 表示」に設定されています)

画面右上に マークが表示されているときは水垢洗浄時期が到来したことを表します。
⇒ユーザーモードの「水垢洗浄」を実行してください。
(→P.15)

抽出洗浄

抽出洗浄中

抽出洗浄

5. 抽出口洗浄

抽出口洗浄を実行しない(スキップする)場合は、「キャンセル」を押してください。

※ドリフトレーがあることを確認してください。

- ① ドリフトレーの赤色のフロートが浮いていないことを確認します。
フロートが浮いていれば、ドリフトレーに溜まった液体を捨てます。
- ② ドリフトレーの上にはカップを置かないでください。
- ③ 「洗浄開始」を押すと抽出口の洗浄が開始されます。
およそ20mLの熱湯で抽出口を洗浄します。

直接ドリフトレーに熱湯が抽出されますので、やけどに注意してください

- ④ 洗浄が完了すると自動的に停止します。

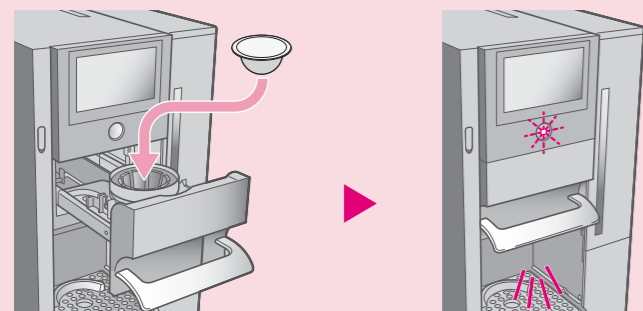
抽出口洗浄表示は、毎回抽出する前に表示されます。



6. カップをドリフトレーに乗せる

使いかた

使い方 < 抽出② >



7. ドリッポッドをセットする

- ① プラスチック容器上面のフィルムを剥がし、ドリッポッド(不織布のカートリッジ)を取り出します。
※不織布は剥がさないでご使用ください。
・剥がした後のフィルムとプラスチック容器は捨ててください。

- ② 引き出しを開け、ドリッポッドだけをセットします。
- ③ 引き出しを閉じます。
- ④ スタートボタンのLEDが点滅します。

抽出部を照らす照明が点灯します。

8. メニュー設定

メニュー画面の状態では1分以上放置すると、4.の待ち受け画面に戻ります。

コーヒー・紅茶・緑茶より好みのメニューを選び湯量をセットします。

湯量目盛	抽出量(出来上がり量)
7	200mL
6	180mL
5	160mL
4	140mL
3	120mL
2	100mL
1	70mL

※湯量目盛を大きくすれば、仕上がりがうすくなり小さくすれば仕上がりが濃くなります。

Mサイズ、Lサイズを選択します。

工場出荷時

サイズ	抽出量(出来上がり量)
M	140mL
L	160mL

抽出量はユーザーモードより変更可能です。→ P.14
※抽出モードはコーヒーモードになります。

スタートボタンを押すと抽出が開始されます。

工場出荷時の抽出量(出来上がり量)は140mLに設定されています。

抽出量はユーザーモードより変更可能です。→ P.14
※抽出モードはコーヒーモードになります。

設置先別に以下のメニューのいずれかが表示されます。

メニュー画面の設定は P.14 の抽出量設定で変更できます。

画面右上に ⚙️ マークが表示されているときは、水垢洗浄時期が到来したことを表します。

⇒ ユーザーモードの「水垢洗浄」を実行してください。(→ P.15)

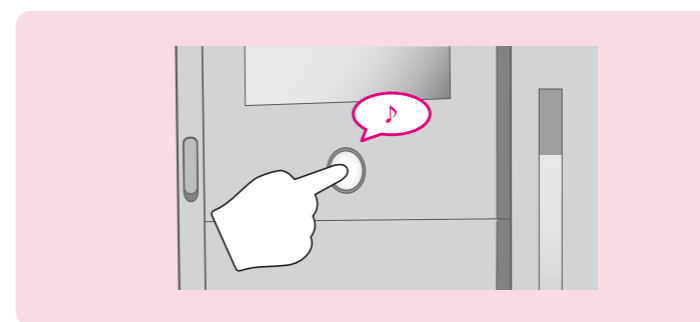
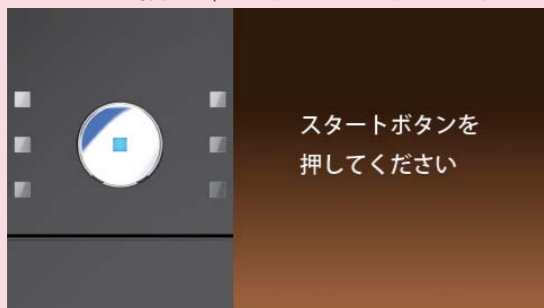
●全てのメニュー設定



●2メニュー設定 (お客様が抽出量のみ選択する場合)



●1メニュー設定 (お客様が種類、抽出量を選択しない場合)



9. スタートボタンを押す

- ・スタートボタンのLEDが点滅から点灯に変わり抽出が開始されます。
- ・抽出初期の7秒ほどは、内部で「蒸らし」を行っているため、抽出液が出てきません。

抽出中は液晶タッチパネルに抽出の工程を表示します。



抽出時間は湯量目盛が4目盛の場合で約1分です。



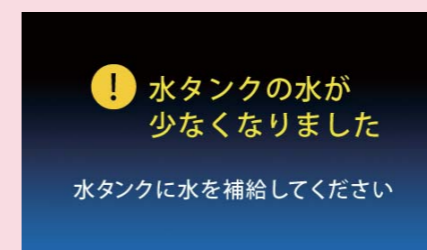
10. できあがり

ピピッと鳴りスタートボタンが消灯し、液晶タッチパネルに「できあがり」が表示されると、完成です。

使用済みドリッポッドは自動的にダストボックスへ収納されます。

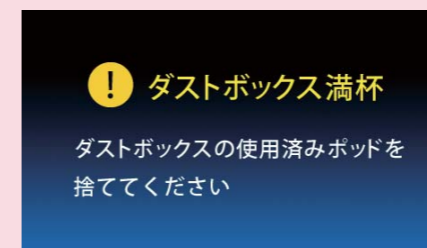
5秒後に4.の待ち受け画面に戻ります。

ピーピーピーと鳴り、以下の表示が出た場合



水タンクに水を補給してください。

水補給後は4.の待ち受け画面に戻ります。



ダストボックスを取り出し、使用済みドリッポッドを捨ててください。
捨てたあとはダストボックスを洗浄してください。(P.18)
ドリッポッドを捨てたあとは4.の待ち受け画面に戻ります。

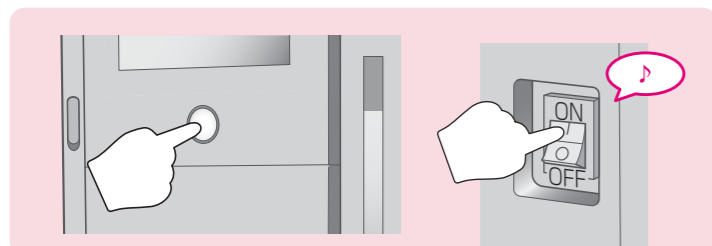
使
い
か
た

使い方 <ユーザーモード①>

ユーザーモードで出来ること

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ① 抽出杯数・水垢洗浄時期の確認 | ⑥ 排水（本機では使用しません） |
| ② スリープモード・オートパワーオフの設定 | ⑦ 本体内部乾燥 |
| ③ 抽出量の設定（1メニュー、2メニュー） | ⑧ すすぎ |
| ④ コインセレクター設定（本機では使用しません） | ⑨ 水垢洗浄 |
| ⑤ 抽出口洗浄表示 / 非表示 | ⑩ 時刻設定 |
| | ⑪ プログラムのバージョン確認 |

ユーザーモードへの入り方



1. スタートボタンを押しながら電源スイッチを「ON」にする

電源スイッチが「ON」の時は、一度「OFF」にしてから「ON」にしてください。

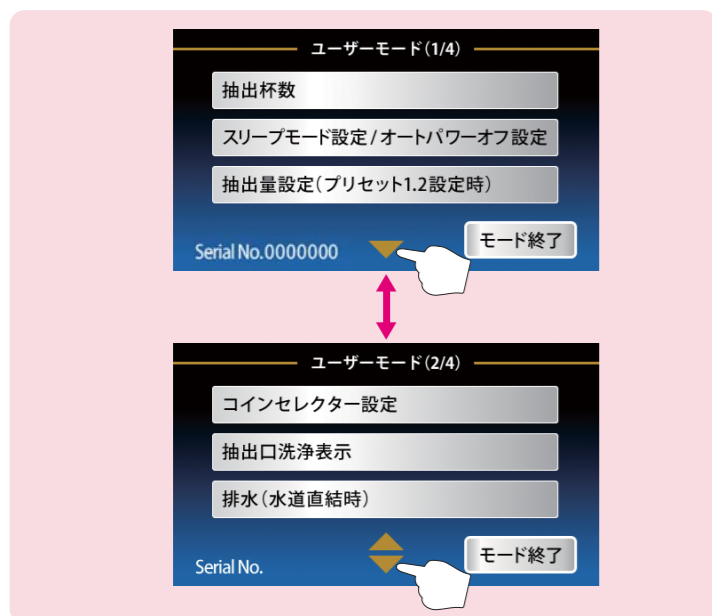
ピッと音がし、ユーザーモードへ入ります。

2. 画面表示に沿って操作します

ユーザーモード選択画面は4ページあります。画面下の▲▼でページを切り換えます。

※左下の7桁の数字は本機のシリアル番号です。マシン不具合などでお問い合わせの際は、この番号をご契約の販売店へ伝えてください。

モードを終了するときは、「モード終了」を押します。



各種設定画面の説明（液晶タッチパネルを使用して操作・設定します。）

1. 抽出杯数

現在の抽出杯数と水垢洗浄時期までの残り杯数が確認できます。

「抽出杯数リセット」を押すと抽出杯数 Total が0になります。水垢洗浄時期までの杯数はリセットされません。

2. スリープモード/オートパワーオフ設定

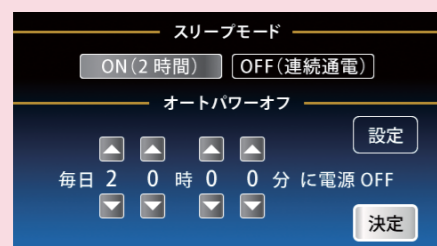
スリープモード機能（工場出荷時はON）

ON：無操作状態が2時間経過すると、ヒーター制御を停止し省電力モードに移行します。省電力モード...消費電力の大きいヒーター制御を停止する機能です。

OFF：ヒーター制御をしながら連続通電します。

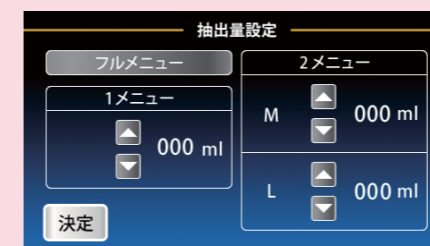
オートパワーオフ機能

切り忘れ防止のため、毎日決まった時間に電源を切ります。電源を入れ直す場合は電源スイッチをOFF→ONと切り換えてください。「設定」を押すごとに機能の設定/解除を切り換えます。



※スリープモード状態を解除するには、液晶タッチパネルをタッチ・スタートボタン押下のいずれかを行ってください。再加熱が開始され使用可能となります。

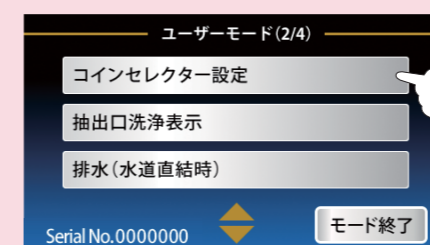
※オートパワーオフが動作した後の再起動は、電源スイッチを入れ直してください。



3. 抽出量設定

フルメニュー、1メニュー、2メニューの選択と抽出量の設定ができます。

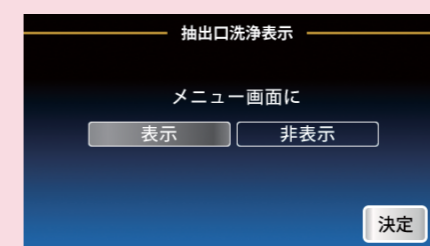
- ・それぞれのメニューをタッチすると、メニューバーがグレーに変わり選択されます。
- ・抽出量は▲▼で調整が可能です。70mL～200mL



4. コインセレクター設定

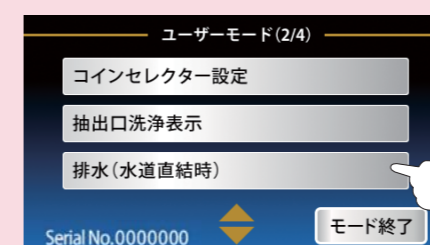
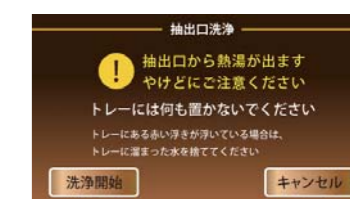
※本機では使用しません。

コインセレクター付モデルの場合、販売金額を設定できます。



5. 抽出口洗浄表示

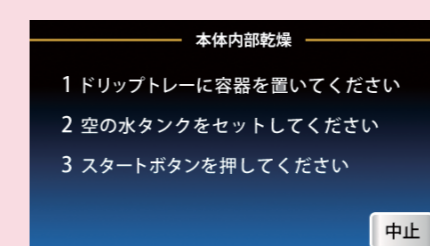
待ち受け画面(P.9)に「抽出口洗浄」の表示/非表示が切り換えられます。



6. 排水

※本機では使用しません。

水道直結タイプ (DP3000W) に使用します。

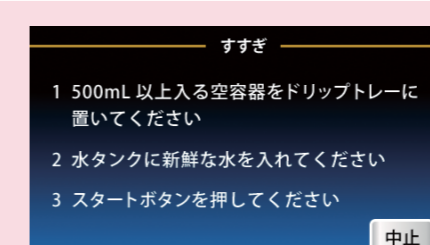


7. 本体内部乾燥

本体内部の残水をすべて排水し、内部乾燥を行います。

画面表示に沿って操作を行ってください。

※長期間使用しないときなどは本体内部乾燥を行ってください。

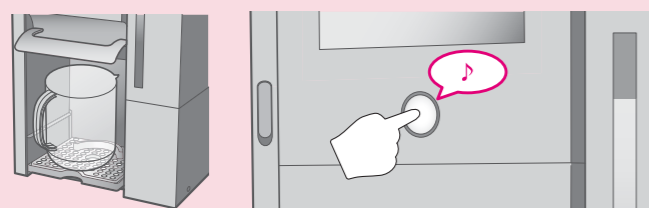
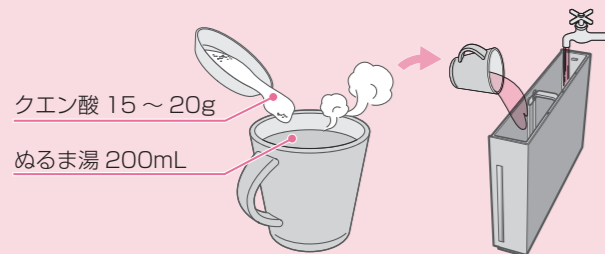
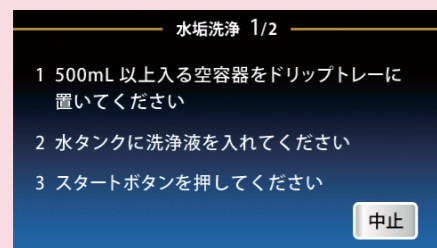


8. すすぎ

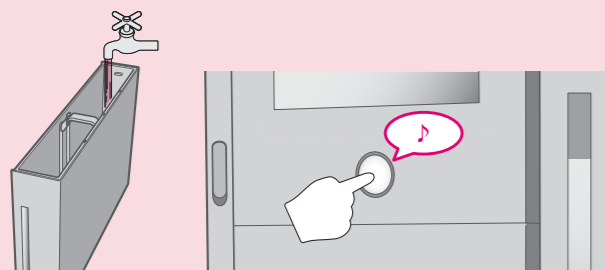
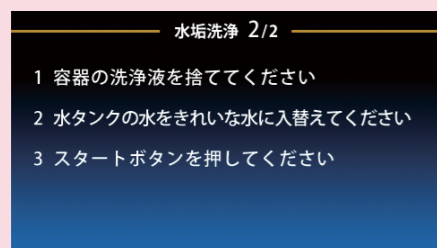
ご購入後初めて使用する前や、しばらくお使用にならなかった場合に、本体内部のすすぎを行います。

画面表示に沿って操作を行ってください。

使
い
か
た



約6分



約1分30秒

9. 水垢洗浄

本体内部の水管などに付着する水垢を洗浄します。
※この操作を完了すると、「抽出杯数」の水垢洗浄時期までの杯数が初期の900杯に変わります。

画面表示に沿って操作を行ってください。

① 洗浄液を準備し容器をドリフトレーに置く

- 市販の電気ポット洗浄用クエン酸 15g～20g と陶器製カップ、ぬるま湯 200mL を用意する
- 準備したクエン酸を陶器製カップに入れて、200mL のぬるま湯で溶かす
- 空の水タンクにぬるま湯で溶かしたクエン酸液を入れ、500mL の水を加える

※市販洗浄剤は製造メーカー毎に溶かす水の量が異なります。洗浄剤の説明書に記載されている指示に従ってください。

- 500mL 以上入る空容器をドリフトレーに置く

② スタートボタンを押すと洗浄開始

間欠的に洗浄を行います。約6分

③ 水垢洗浄が完了すると、左の画面表示に変わる

- 水タンクに残った洗浄液を捨てて、水タンクをすすいで新鮮な水を満水まで入れます。
- スタートボタンを押すとすすぎが開始されます。

すすぎ時間は約1分30秒

④ すすぎが完了したら、容器の水を捨てて完了

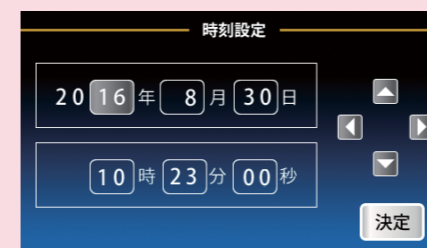
※クエン酸の臭いが気になるときは、P.7～8のすすぎを行ってください。

※使っているうちに、水に含まれるミネラル分(カルシウム・マグネシウムなど)が本体内部の水管に付着します。これは、水垢と呼ばれるもので人体には無害ですが、抽出性能を低下させますので定期的に洗浄してください。

※抽出の出具合が悪くなったり、温度がいつもより低くなったと感じる場合は洗浄してください。

※水質により水垢の付き具合が異なります。ミネラル分の多い水(特に硬水と言われるヨーロッパ産のミネラルウォーター)は水垢が付きやすくなります。

※硬水を使用する場合は、定期的(200杯程度が目安)に洗浄を行ってください。



10. 時刻設定

本機の時刻設定を行います。

この時刻は抽出やエラー発生の記録をとるためのものです。

現在時刻はあらかじめセットされていますが、室温などにより多少ずれることがありますので、画面表示に沿って時刻を合わせなおしてください。

リチウム電池について(本体に内蔵)

●リチウム電池の役目

さし込みプラグをコンセントから抜いても、内部で時計機能を作動させます。

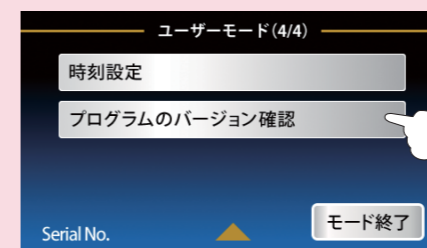
●電池の寿命は約3～4年(室温20℃)

※工場出荷からの目安です。

さし込みプラグをコンセントにさし込んでいる間は、コンセントからの電源を使用するため、電池は消耗しにくくなります。

●電池の交換

ご契約の販売店へ依頼してください。**有料にて交換します。**交換後は、お客様ご自身で時刻合わせを行ってください。

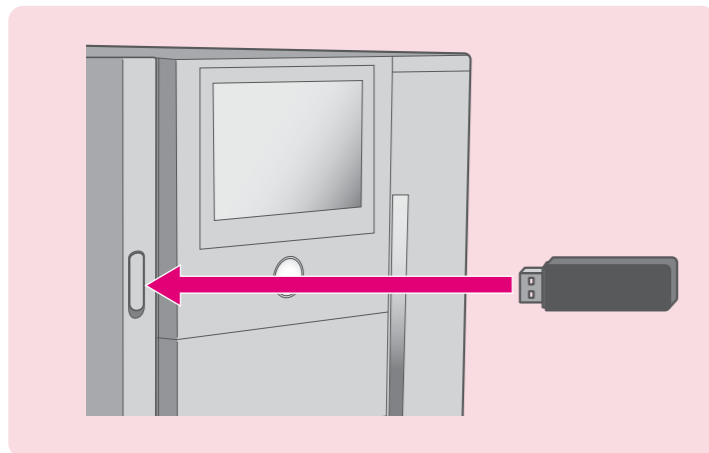


11. プログラムのバージョン確認

ご契約の販売店より、プログラムのバージョンの確認を求められましたら、こちらで確認を行ってください。

使い方 <USB デバイス>

過去の抽出データを書き出すことができますので販売管理などに活用できます。



1. USB メモリーをさし込む

電源が入った状態で、本体前面の USB コネクターにお手持ちの USB メモリーを挿入する。

※USB メモリーは全記憶容量が 32GB 以下の物を使用してください。

2. 画面に沿って操作

① 選択画面が表示されますので、「抽出データ書き出し」を押してください。

※プログラムの更新については、ご契約の販売店へご確認ください。

② 書き出ししたい日付を入力し、「書き出し開始」を押すと、データの書き出しが始まります。

書き出されるデータは CSV 形式です。

【例】
(抽出日付時間, メニュー, 抽出量, エラー, 料金)
2017/02/03 12:34:56,00000000,70,,100
2017/02/04 09:31:45,22222222,140,,120
2017/02/04 09:33:30,00000000,140,001,150
エラーが発生した場合

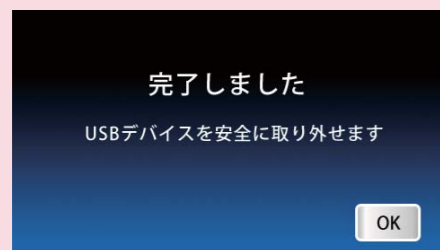
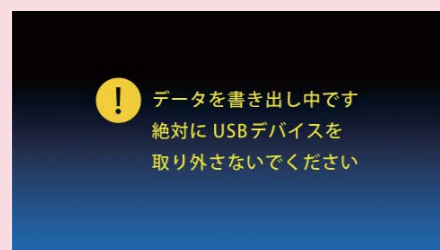
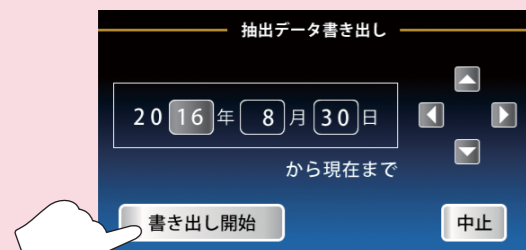
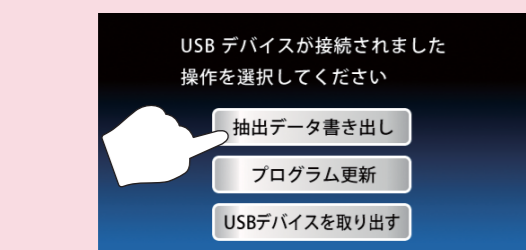
※メニューの番号は以下を表しています。

00000000... コーヒー
11111111... 紅茶
22222222... 緑茶
33333333... 水垢洗浄
99999999... プリセット 1 または 2 の場合

注) エラーは発生した場合のみ記録されます。

注) 料金はコインセレクター付きタイプの場合に記録されます。

③ 「OK」を押して USB メモリーを取り外します。



お手入れ

- ※さし込みプラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷めてから行ってください。
- ※台所用中性洗剤を使用する時は、薄めて使用してください。
- ※食器洗い乾燥機、食器乾燥機、熱湯は使用しないでください。(変形や故障の原因になります)
- ※漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールは使用しないでください。(割れや変色・印刷のはがれなどの原因になります)
- ※磨き粉・たわし・スポンジの硬いナイロン面は使用しないでください。(表面が傷つきます)

毎日のお手入れ

ポッドホルダー・ファネル

- ① ポッドホルダーとファネルを本体から取り外す。
- ② 薄めた中性洗剤で洗浄する。
- ③ 洗浄した後は、すすぎを十分に行って洗剤を完全に洗い流す。
- ④ 水分を拭き取るか、十分に乾かす。

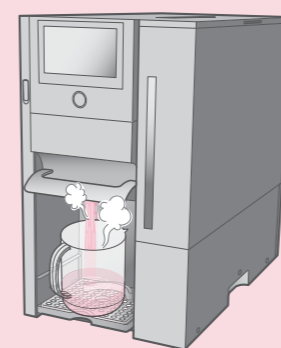
ドリフトレー・ドリフトプレート

- 各部品を取りはずし、薄めた中性洗剤で洗浄する。
- ※ドリフトレーの赤いフロートは取り外さないでください。

ダストボックス

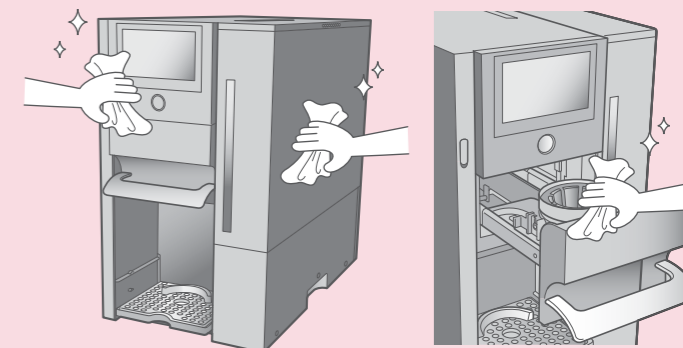
- ・ダストボックスに溜まった使用済みポッドを捨てる。
- ・内部を薄めた中性洗剤で洗浄する。

汚れるたび／週に一度のお手入れ



本体内部のすすぎ

P.7 の『初めてお使いになる前のすすぎ』を行う。



本体

かたく絞ったふきんで拭く。

長期間使用しない場合

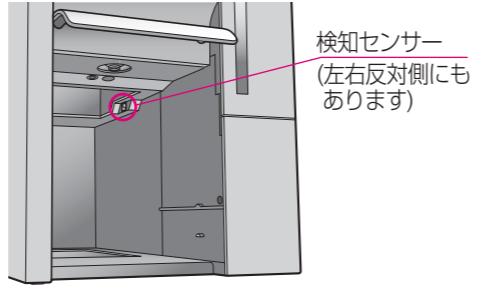
- P.14 の『本体内部乾燥』を行う。
- 長期間使用せず、再び使用を開始する場合は、P.7 の『初めてお使いになる前のすすぎ』を行う。

使いかた

お使いいただく上で

故障かな？と思ったら

■修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

こんなとき	お調べいただくこと	直し方	参照
電源が入らない	さし込みプラグが外れていませんか？	さし込みプラグをコンセントにさし込んでください	P.7/P.9
ダストボックスを空にしても「ダストボックス満杯」表示が消えない	検知センサーが汚れている可能性があります。	<p>かたく絞ったふきんで検知センサーを拭いてください</p>  <p>検知センサー (左右反対側にもあります)</p>	—
加熱しない	液晶画面に水補給表示が出ていませんか？	水タンクに水を補給し、本体にしっかり取り付けてください	P.7/P.8
	液晶画面にダストボックス満杯表示が出ていませんか？	ダストボックス内の使用済みポッドを捨ててください	P.12/P.18
引き出しが開かない		電源スイッチをOFFにし、5秒以上たってから再度ONにしてください。	—
引き出しを開閉すると異常音がる 引き出しが固い	引き出しのレールが汚れていませんか？	付着した抽出液などを拭き取ってください	P.18
引き出しが閉まらない	ポッドホルダーまたはファネルが外れたり傾いたりしていませんか？	ポッドホルダーまたはファネルを正しく取り付けてください	P.6
抽出液が薄い	ドリップポッドを正しくセットしましたか？	ドリップポッドを正しくセットしてください	P.11
	ポッドホルダーが正しく取り付けられていますか？	ポッドホルダーを正しく取り付けてください	P.6
抽出温度がぬるい	カップが冷たくありませんか？	カップを温めてください	—
抽出された飲み物が臭う	初めて使う場合や長期間保管した後に使っていますか？	本体内部のすすぎを行ってください	P.7~8
	すすぎを行っても臭いが無くならない場合	浄水をお使いください。	—
	上記を行っても臭いが無くならない場合	水垢洗浄を行ってください	P.15
抽出中に抽出口や抽出口以外からお湯が出る	ドリップポッドを正しくセットしましたか？	ドリップポッドを正しくセットしてください	P.11
	ポッドホルダーが正しく取り付けられていますか？	ポッドホルダーを正しく取り付けてください	P.6
	ポッドホルダーの抽出口またはファネルの抽出口が詰まっていますか？	ポッドホルダーまたはファネルを洗浄してください	P.18
抽出液に粉が混ざる	ドリップポッドが破れていませんか？	新しいドリップポッドを使用してください	—

※以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはただちに使用を中止し、ご契約の販売店にご相談ください。

■次の症状が出た場合は故障ですので、ご契約の販売店へご連絡ください。

こんなとき	故障内容																		
液晶画面にエラー表示	<p>エラー番号と故障内容は以下の通り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エラー番号</th> <th>故障内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E-001</td> <td>温度センサーの故障</td> </tr> <tr> <td>E-002</td> <td>温度センサーの故障</td> </tr> <tr> <td>E-003</td> <td>ヒーターの故障</td> </tr> <tr> <td>E-004</td> <td>抽出ヘッド昇降機 上昇故障</td> </tr> <tr> <td>E-005</td> <td>抽出ヘッド昇降機 下降故障</td> </tr> <tr> <td>E-006</td> <td>ギアモーターの故障</td> </tr> <tr> <td>E-007</td> <td>流量計の故障</td> </tr> <tr> <td>E-008</td> <td>抽出機構の故障</td> </tr> </tbody> </table>	エラー番号	故障内容	E-001	温度センサーの故障	E-002	温度センサーの故障	E-003	ヒーターの故障	E-004	抽出ヘッド昇降機 上昇故障	E-005	抽出ヘッド昇降機 下降故障	E-006	ギアモーターの故障	E-007	流量計の故障	E-008	抽出機構の故障
エラー番号	故障内容																		
E-001	温度センサーの故障																		
E-002	温度センサーの故障																		
E-003	ヒーターの故障																		
E-004	抽出ヘッド昇降機 上昇故障																		
E-005	抽出ヘッド昇降機 下降故障																		
E-006	ギアモーターの故障																		
E-007	流量計の故障																		
E-008	抽出機構の故障																		
水漏れ	水タンクの破損、本体内部パッキンの破れ、本体内部チューブの抜け、など																		
水が入っているのに「水補給」表示が出る	水位センサーの故障																		
引き出しを開閉してもスタートボタンのLEDが点滅しない	引き出し開閉検知センサーの故障																		
抽出中に異常音がる	内部ギアモーターなどの部品故障																		
抽出温度が極端にぬるい	温度センサーの故障																		

お使いいただく上で

仕様

電源	交流 100V 50/60Hz 共用
消費電力	1375W
抽出方式	ドリップ式
製品の大きさ	幅約23.0cm 奥行約42.8cm 高さ約38.8cm
製品の質量	約8.0Kg
水タンク容量	3.0L(水タンク最大水位目盛)
電源コード長さ	2.0m

※仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。

※特定地域(高地、厳寒地など)では、所定の性能が確保できないことがあります。

※この製品は、電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。

海外で使用し故障した場合、アフターサービスや無償修理保証の対象外になります。

アフターサービス

補修用性能部品の保有期間

当社は、補修用性能部品の製造打ち切り後、5年保有しています。
性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、ご契約の販売店へお問い合わせください。

有料修理

次の場合には有料修理になります。

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
2. 設置後の落下、輸送などによる故障および損傷。
3. 火災、天災地変(地震・風水害・落雷など)、塩害、ガス害、公害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
4. 車両、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。
5. 消耗品の交換
6. ご使用にともなう容器の汚れ。

■修理メモ

点検のお願い

愛情点検



安全に長くご愛用いただくために、
日頃から点検をおこなってください

このような症状はありませんか？

- ・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷をしている
- ・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- ・動作中、本体から異常な音がする

処置

さし込みプラグを抜いてご使用を中止してください。
故障や事故防止のため、使用せずにご契約の販売店へご相談ください。